

名古屋市立西味簀小学校の河川環境学習を支援しました



みんなでもっと土岐川・庄内川
土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



いのちとくらしをまもる
防災 減災

国土交通省

SHONAGAWA RIVER OFFICE

10月7日(火)に、矢田川子どもの水辺で実施された、名古屋市立西味簀小学校の河川環境学習を支援しました。
身近な矢田川でのガサガサ調査や、水生生物の観察とタッチプールなどの体験を通して、河川環境の大切さを学んでもらうとともに、実際に水害を体験したことのない世代の児童たちに、近年の大規模水害や東海豪雨の様子を知ってもらうことで、水防災に対する意識と備えの重要性を伝えました。

防災学習 ～過去の水害に学ぶ～



水生生物の観察（お魚タッチプール）



ガサガサ調査（水生生物調査）



水生生物の説明（お魚ウォッチング）



河川環境学習（児童からの質問コーナー）



- 【参加した児童：3年生31名】**
★児童たちの感想や質問など
- ・ 亀やウナギは、どうやって捕まえるんですか。
 - ・ 近くの川に、こんなに多くの生き物がいるとは知らなかったのが驚いた。
 - ・ いっぱい捕まえられて楽しかった。
 - ・ 亀を初めて持ったけど、思ったより重かった。
 - ・ 捕まえたカニは、これが終わった後は、どうするんですか。